

令和 6 年度の事業評価及び令和 7 年度の事業概要について

基本目標Ⅱ 感動と活力に満ちた競技スポーツの推進

推進項目

- (1) トップアスリートの育成・強化の推進
- (2) 競技スポーツに対する推進体制の充実
- (3) トップレベルのスポーツに触れる機会の創出

◆…改善の余地がある事業

施策の実施内容 (D0)

- 令和 5 年度から始めたスポーツ少年団本部優秀選手章表彰については、令和 6 年度は 5 競技で 16 名の団員の表彰を実施した。
- 指導者の資質向上を図るための実技講習や講演会等の開催を(公財)酒田市スポーツ協会へ委託しており、令和 6 年度は以下の 2 回の講習会を開催した。1 回目は「スポーツ現場に求められるコミュニケーション」をテーマに、(一財)日本ペップトーク普及協会認定講師を招いた講演会を開催した。2 回目は「カヌーに出会い、学んだこと」をテーマに、佐賀国民スポーツ大会山形県カヌースプリント選手団コーチを招いた講演会を開催した。
- スポーツ少年団本部指導者研修会では、(一社)ヤマガタ アスリート ラボ 代表理事を講師に招き、スポーツを行う際のメンタルと効果的なエクササイズについて、実技指導を交えながら講演いただいた。
- ◆(公財)酒田市スポーツ協会やスポーツ少年団本部で講演会等を開催しているが、より多くの指導者や保護者等に参加してもらう内容や方策を検討する必要がある(スポーツ協会/1 回目: 55 名、2 回目: 30 名 スポ少本部/26 名)。
- 県駅伝酒田飽海地区実行委員会へ負担金を支出し、山形県縦断駅伝競走大会・女子駅伝競走大会に出場する酒田飽海チームを支援した(県縦断駅伝: 総合 4 位、女子駅伝: 第 3 位)。
- 本市出身の北の若(八角部屋)については、年間を通じて毎場所の星取表を市役所 1 階ロビーに掲示した。
- ◆「北の若を応援する会」(後援会業務)について、改めてあり方を検討する必要がある。
- ◆2024-2025 シーズン「大同生命 SV.LEAGUE」に参戦した「アランマーレ山形」について、市乗合バスへのラッピングをして市を挙げて応援する意識の醸成を図ったほか、ミライニを会場にしたパブリックビューイングを 2 回実施した。なお、チームの戦績等の影響もあると思うが、パブリックビューイングの参加者数が毎回 10 数人程度と少ない状況にある。

施策としての現状評価 (CHECK)

- 選手のモチベーションを高めるために、激励金の交付や市スポーツ少年団本部の表彰を継続していくことが有効と考えられる。
- 直接的に競技力向上につながるトレーニング方法のみならず、プレーヤーズセンタード

の考えのもと、コミュニケーションスキルを身に付ける講習会の開催などにより、トップアスリートの育成や指導者の養成・確保に繋がっていると考える。

○市スポーツ協会から各競技団体へ交付される強化費の支出基準が見直されたことにより、少しずつではあるが、効果的な選手の育成強化、指導者の育成・資質向上に繋がっている。

◆国民スポーツ大会への出場種目数が減少している要因としては、有望なジュニア世代の選手が市外・県外へ流出していること等が考えられる。

◆トップレベルのスポーツに触れる機会については、直接市民が観戦できる機会確保という点で、市内体育施設での全国大会の開催がなかなか実施できていない。

○SVリーグへ参戦し、今季5勝を挙げたアランマーレ山形の活躍は、市民の「みる」スポーツへの興味・関心を高めることに寄与していると考ええる。

改善の内容（ACTION）／令和7年度以降の計画（PLAN）

- ・指導者の確保、特に若手の指導者の養成と確保に努めることが重要と考えられるため、今後も市スポーツ協会や県スポーツ少年団本部等と連携しながら、指導者講習会の内容充実を図り、指導者の養成・確保に加え、その資質向上に努めていく。
- ・トップレベルのスポーツに触れる機会を数多く創出して、市民の「みる」スポーツへの興味と関心を高めるために、市スポーツ協会等関係団体と連携して東北大会以上の大会誘致に努めていく。

数値目標

		指標値（R11）	現状値
KPI	国民スポーツ大会への出場種目数	20種目以上	11種目

関連事業

No.	事業名	指標			事業費（千円）
		指標名	単位	R5 年度	R6 年度（決算）
				R6 年度	R7 年度（予算）
1	トップアスリート育成支援事業	国民体育大会への出場種目数	種目	13	12,492
				11	14,006

（事業概要）

- 市スポーツ協会の活動に対して補助金を交付し、国民スポーツ大会や各種全国大会等に出場可能なトップアスリートの育成を支援する。
- 山形県縦断駅伝競走大会や山形県女子駅伝競走大会の実行委員会等に対し負担金または補助金を支出する。
- 全国大会等上位大会へ出場する市民へ激励金等を交付する。
- 小中高・一般の一貫した指導体制の確立と指導者の資質向上を目的に講演会等を開催する。
- 酒田市武道団体協議会演武大会に対し補助金を支出する。

2	生涯スポーツ推進事業【再掲】	スポーツ行事への参加者数	人	33,981	7,835
				36,038	6,808
(事業概要) ○市民が参加しやすいスポーツイベント（市体育大会、ラン＆ウォークイベント）を開催する。 ○地域スポーツのコーディネーターとしての役割を担うスポーツ推進委員の各種研修への参加を充実させる。					